

# とんがりやね

2013. 5. 1.

第155号

www.sunfield.ne.jp/~watarase

発行：社会福祉法人桐の実会 わたらせ養護園

〒376-0131 群馬県桐生市新里町奥沢59-1 TEL 0277-74-0343 FAX 0277-74-0722



児童作品

## 「新年度を迎えて」

施設長 中島 恒夫

平成24年度は、全国で障害児施設の方向が示されました。各県それぞれ児者転換する施設、児者併設を選ぶ施設、児童単独の施設を選ぶ施設と様々です。わたらせ養護園は、児童の福祉型障害児入所施設として幼児から学童期の支援を今後進めていくことになりました。

昨年度まで障害児入所施設に大人の方が在籍し、児童と一緒に生活をおくっていましたが、これからは法律上からもできなくなります。現在在籍している人は猶予期間が設けられていますが、これから年齢に達する人は別の場所に移らなければなりません。数年後には児童だけが利用する施設になります。

それでは、入所施設を誰が利用するのか。一つは養護施設のように行政処分(措置)として利用する場合、もう一つは有目的、有期限として療育を行うために利用する(契約)場合があります。しかし、契約であっても養護性の高いケースが多くあります。いろいろと家庭の事情あるからこそ入所施設を利用することになるのです。

常々思うことは、家庭が困り果てるちょっと前に入所施設の情報が提供できればと思い、パンフレットを作り相談機関等に配布したりしていますが、まだまだ啓蒙活動は不十分だと感じています。

昨年度より、障害児施設に職種が一つ増えました。名称は「児童発達支援管理責任者」といい、成人施設でいう「サービス管理責任者」に相当するものです。仕事内容は、担当職員と共に入所支援計画のアセスメント(課題分析)、計画の立案、モニタリング(評価)を行います。当園は長年にわたり治療教育を実践してきましたが、この職種を置くことで職員の指導力がより発揮できる体制になっていくものと感じています。

今後、通園施設を利用していたり、学校に通っている場合であっても、親子関係で困ったり、家庭内で起きる困難なケースなどを解決するために、入所型施設を気軽に利用していただきたいと思います。どの段階でわたらせ養護園と出会えるかで、その後の親子関係に大きく影響してきます。

# できごと

2月3日 節分



2月9日 初午



3月3日 ひな祭り



3月18日 幼児部修了式

2名の児童が修了証書を受け取りました。



3月14日 卒業式

小学部6人、中学部5人と、多くの子ども達が卒業を迎えました。

4月1日 職員研修会

新任職員2名を迎え、平成25年度は全職員25名でスタート致しました。



4月9日 入学式(小学生2人、中学生6人)



# 第28回あすなろ祭

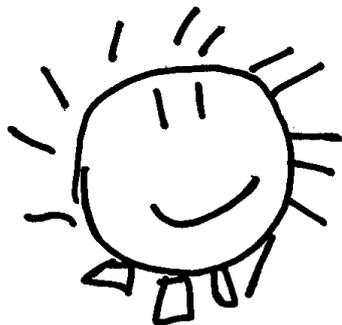
2月23日にあすなろ祭がありました。  
 今回は歌とダンスです。「勇気100%」  
 「友達になるために」「マルマルモリモリ」の3  
 曲を発表してきました。ピアノに合わせてリズム  
 よく歌う事。歌いながらダンスをする事。どれも  
 難しく練習を始めた頃は心配でしたが、子ども達  
 はどんどん上手になり、本番は緊張したけれど、  
 楽しくでき、優秀賞をいただきました。



展示部門には2作品を出展しました。  
 子ども達はたくさんの作品に夢中でした。



今年は、あすなろ祭の司会をわたらせ養護園が  
 担当させて頂きました。



児童作品

# 新館特集



外観



廊下



居室



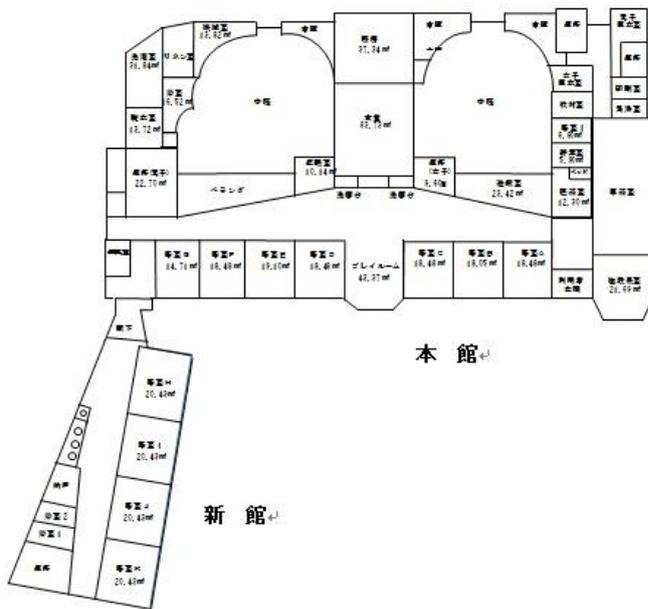
トイレ

子どもも大人も楽しみにしていた新しい園舎ができました。

4月1日、みんなで新園舎に入りました。子ども達は目を輝かせながら園舎内を隅から隅までチェックです。これからこの新園舎をみんなで大切に使いたいと思います。



児童作品



新しい居室はお花の名前になりました。  
「ひまわり」「ゆり」「すみれ」「さくら」の  
4部屋です。扉の枠、電気、カーテンが各部屋  
のお花の色と同じになっています。

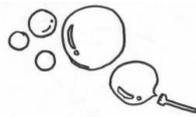


浴室



児童作品

## しゃぼんだまふわり



「日々の生活・成長」



児童作品

だんだんと気候も穏やかになり、過ごしやすい日々が続いています。子どもたちもみんな、新学年にそれぞれあがり、新しい環境で毎日を生活しています。子どもたちが「ねえねえ、担当だれ？僕は～さんだよ」と職員に楽しそうに話しをしたり、「ぼく、～さんの担当で嬉しいんだ」と笑顔で楽しそうに職員に話しをしてくれます。「そうなんだ、良かったね」と伝えると「うん！」と嬉しそうに頷いてる姿をみて「～さんのこと大好きなんだなあ」と微笑ましく思います。

新学期がスタートし、勉強も難しくなり宿題もあつたりと、環境が今までと変わり大変な日々を過ごしている子どもたちですが、みんな元気に外で遊んだり友達と会話したりテレビをみて一緒に笑ったりと充実している様子です。休日、天気の良い日は、ドライブや公園に出かけられるので天気が悪いと「ああ、今日は出掛けられない、ドライブも行けないなあ」と残念そうに言う子どもの姿を見て、私は「可哀そうだな」と思います。子どもに「出掛けられないね」と言われたりすると、室内で出来るゲームやDVDをみたりして遊ぶように伝えます。その他に絵本を読んだり職員と会話を楽しんだり、カードゲームをして遊ぶ子もいます。それぞれがやりたい事をして過ごす事が一番だと思っています。

日々の生活の中で、子どもたちそれぞれが出来ないことがあります。それがふとしたところでの間に出来るようになっていたり、「ねえねえ、みて！これ出来るようになったんだよ！！」と嬉しそうに話しをしてくれる姿をみて「ああ、こんなに成長したんだなあ」と嬉しい気持ちになります。

これから先もっともっと大きく成長していく子どもたち。その成長を出来る限り長く見守り続けていきたいと思っています。

保育士 長谷川綾子

## ＜退職者挨拶＞

笑ったり、怒ったり、泣いたり、たくさんの出来事を子ども達と共有し過ごした7年間は、とても色濃く人生に残ることと思います。年度を終える度に自分自身の支援の在り方を考え、成長できたと思えるわたらせでの日々を、今後の糧とし、新たな人生を歩んでいきます。また7年間、この機関紙の作成に携わり、温かいお言葉に作って良かったと支えられていました。出会えた子ども達、保護者の方々、そして職員の方々に感謝の一言です。ありがとうございました。

(指導員 高橋(戸部)亜沙美 H18.4~H25.3)

わたらせ養護園で、仕事として子ども達と関わった日々は私にとって大きな誇りです。子ども達の成長はもちろん、自分自身の成長も少なからず感じることが出来ました。いつまでもわたらせ養護園で学んだことを自分の中に残しておくことをこれからの課題にしたいと思います。支えてくださった皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。大変お世話になり、ありがとうございました。

(指導員 松村(井出)美貴江 H 20.5~H25.3)

退職者に  
頂いた玩具で  
遊びました。

＜新任職員挨拶＞

1月から児童指導員として働いています。分からないことが多く、たくさんの人に助けってもらいながら、子どもたちと正面から向き合い、たくさん笑顔にパワーをもらって楽しく仕事をしています。至らないことも多く、ご迷惑をかけると思いますが、精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。（横山 弓子）

今年度から保育士としてお世話になりました。子どもたちに負けず、明るく元気に毎日を送っていきたくと思っています。分からないことだらけで、たくさんのご迷惑をおかけしてしまうと思いますが、何事にも一生懸命取り組んでいきますので、よろしくお願い致します。（今泉 翔子）

今年度から保育士としてお世話になります。まだまだ分からないことや出来ないことばかりで、職員の方にご迷惑をお掛けすると思いますが、一人ひとりの子どもと向き合いながら何事にも一生懸命取り組んでいきたくと思っています。よろしくお願い致します。（赤坂 栞）



幼児用の新しい遊具が増えました！



＜出張・研修＞

- 1月
- 11. スヌーズレン研修（鈴木）
  - 15. あすなろ祭打ち合わせ（小笠・大和・木村）
  - 16. 会計事務研修会（尾池・久保田）
  - 21. 役員会（中島・尾池・久保田・太田）  
給食部会（小池）
  - 29. サービス管理責任者等連絡会（太田）  
人権理論委員会研修（大和）
  - 31. 苦情解決セミナー（都丸）
- 2月
- 1. 福祉サービス苦情解決セミナー（太田）
  - 19. 民間社会福祉施設職員等退職手当共済事業実務研修会（久保田）
- 3月
- 6～7. 全国部会・分科協議会（中島）東京
  - 8. 事務部会（尾池・久保田）
  - 25. 役員会（中島・尾池・久保田・太田）
  - 26. 福祉協会 総会（中島）
  - 27. 障害福祉関係事業者説明会（尾池）
- 4月
- 25. 施設長会議（中島）
  - 26. 施設長部会（中島）
- ＜ボランティア＞
- 齊藤知子（絵本の読み聞かせ）
  - 金谷望美（保育）
  - 木村美奈（保育）
  - 八の会（裁縫）

＜日中一時預かり＞

1月	2月	3月	4月
3件	0件	4件	4件

＜短期入所＞

4月 1件（2日）

＜一時保護委託＞

3月11日～3月31日（1名）

＜実習＞

2/8～2/19 関東短期大学 3名

## わたらせ養護園後援会だより

平成24年度も皆様よりあたたかいご支援をいただき、児童の居住棟拡張工事に大きな援助することができましたこと心より感謝申し上げます。わたらせ養護園の自然を十分に採り入れた、木質で暖みのある「大きな家」が誕生しました。ぜひお立ち寄りください。

昨年度の会員状況としまして継続会員の方342名、新会員の方6名、復活会員の方28名増額会員の方26名ととても嬉しい報告となりました。ありがとうございました。また、皆様から届く振替用紙の通信欄のお便りに職員一同励まされ楽しみにしております。本年度も皆様の情報交換の場として、又皆様の日常の様子などお便りお待ちしております。今後ともよろしくお願い申し上げます。



ありがとうございます

(平成25年1月1日~4月30日現在)

### ご寄付(敬称略、順不同)

岸泰宏、藤田由記(東京都) 岸厚次(千葉県) 清水みつ子(埼玉県) さかえ鮎(吾妻郡)  
 松崎靖、松田晃(みどり市) 寺田道子、大善寺、ドリームボイセス(桐生市)

### ご寄贈(敬称略、順不同)

株式会社山岡嘉彌デザイン事務所、松井初音(東京都) 馬場夏栄(新潟県) 江川健二(邑楽郡)  
 カーブス、小林洋介、萩原敦史(前橋市) 鈴木正志、石原智美(伊勢崎市) 新井千代子(みどり市)  
 三国コカ・コーラボトリング株式会社(太田市) 寺田道子、野口秀樹、山上正子、太田麻美、鴨田正男  
 城田三千代、桐生ロータリークラブ、諏訪歯科医院、(桐生市)

### 編集記

たくさんの緑に囲まれながら、子ども達は毎日をイキイキと過ごしています。待ちに待った新園舎も完成し、早く入りたくて扉の前に駆けっていく子どもにつられ、職員もついつい覗き込んでしまいます。新築の良い香りが本館にも漂い、何だか不思議な気分です。皆さんもぜひ見学に来て下さい。

